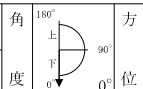


土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 二級河川 黒瀬川水系 黒瀬川外 災害実施設計書作成に伴う業務委託

事業名または工事名

調査目的及び調査対象 道路 掘削・掘削のり面

ボーリング名	No. 832 (③-3)		調査位置	呉市蒲刈町宮森 (木山)			北緯	34° 11' 36.05"			
発注機関	広島県 西部建設事務所 呉支所			調査期間	令和01年05月09日～令和01年05月10日			東経	132° 44' 56.85"		
調査業者名				主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者				
孔口標高	T.P. 21.34 m		角			方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°		地盤勾配	鉛直 0° 傾斜 35°	
総削孔長	9.85 m		使用機種	試錐機 D0-D(東邦地下) エンジン TF-120(ヤンマー)			ポンプ	BG-3B(東邦地下)			

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 / 測定年月日	標準貫入試験				自沈時の貫入量 (m)	試験番号	採取方法	室内試験	削孔月日		
											N 値	深度 (m)	100mm での打撃回数	打撃ごとの貫入量							
	21.04	0.30	シルト混り砂			褐灰			中砂主依。少量の細粒分を含む。		15.0	1.15	4	5	6	15				5/9	
1			強風化流紋岩			褐	rd3		基盤である流紋岩の風化帯。芯部まで風化が進み、土砂化が著しい。岩構造を明瞭に残すが、軟質化する。DL級、砂質土に区分		21.0	2.15	6	7	8	21					
2											3.15										
3			風化流紋岩			暗褐	密		軟質岩片状コアで採取される。コア粗粒く、非常に脆いが、亀裂面が確認できる。指圧で圧砕される。DM級、軟岩に区分		41.0	3.45	14	14	13	41					
4											4.45										
5	14.54	6.80									26.0	4.45	8	9	9	26					
6											53.6	5.15	9	18	23	50	280				
7											46.0	5.43				80	280				
8											115.4	6.15	13	17	16	46				5/10	
9											78.9	6.45				300					
10	11.34	10.00									57.0	7.00	37	13		50	130				
11											100.0	7.13				30	130				
												8.15				50	190				
												8.34				90	190				
												9.30				18	32	7	57		
												10.00				22	28	50	300		
												10.15				50	150				